

# つばめ通信

『山中湖中学校だより』 平成26年度  
平成26年7月15日発行 第7号

昨年の6月22日、富士山がユネスコの世界文化遺産に登録されました。あれから1年、富士山は、今日も私たちにたくさん感動を与え続けてくれています。

3776メートルの山頂に登れば、すばらしい景色を眺めることができます。しかし、日本一の山の頂上を目指すには、しっかりとした準備やきちんとした計画が必要です。頑丈な登山靴や雨具、水や食糧などを用意せずに、町の中を散歩するような格好でいきなり登ろうとしても、安全に頂上にたどり着くことはできません。さらに、富士山にはロープウェイやケーブルカーなんかもありません。自分の足で、石ころだらけの登山道を一步一步踏みしめながら、酸素不足にあえぎ苦しみ何時間も歩き続け、初めて「日本一の高さからの景色」を眺めることができるのです。

今年の夏休みは、7月24日から8月21日までの29日間。きちんとした「めあて」をもち、十分な準備をし、計画を立て、一日一日の歩みを続け、自分なりの「富士山頂上」を目指してほしいと思います。



## 夏休みの勉強 ワンポイント・アドバイス

人間の脳は、ふつつ、朝起きた時が一番クリアな状態です。朝は学校に行くつもりで起きましょう。朝ご飯を食べたら（腹八分目で…）、机に向かい、自分の得意な教科の勉強から始めてみましょう。苦手な教科から始めると、朝から気が重くなってしまう心配があります。

そして、効率よく勉強するためには、計画を立てること。ただ、計画には柔軟性をもたせ、完璧にこなそうと思わないことが肝心です。計画通りいなくても気にしないこと。計画通りにいかないことがストレスになっては逆効果です。



## 英検 & 漢検 …好成績！

去る6月6日及び7日に実施された「英語検定」と「漢字能力検定」の結果が届きました。

英検は…11名の受検者全員が見事合格！漢検は…当日欠席を除く17名中13名が合格という好成績でした。

両検定については、本年度中にあと1・2回実施予定です。

特に次回の英検には、1年生も挑戦が可能になってきます。生徒自身の自発的な学習意欲を身につけさせる意味でも、次回の積極的な受検をお勧めします。



## テニス選手権 県大会 大健闘！



男子ソフトテニス支部選手権大会を1位・2位で勝ち抜き、支部代表として県大会に臨んだ3年高村敬太・羽田英太郎ペアと2年長田徳宗・長田大輝ペアは、7月6日に行われた県の大舞台で大健闘。

共に初戦を突破し2回戦に進出。2年生ペアはベスト4に勝ち上がった敷島中のペアに善戦及ばず惜しくも敗退。一方、3年生ペアは昨年の新人戦団体ベスト4の実力をもつ榎形中のペアを撃破。3回戦にまで駒を進める大健闘ぶりを示しました。

共に県大会には2度目の出場。今回は物怖じすることなく、自分たちの力を出し切ることができました。これを自信に、さらなる精進を期待するところです。



### チャンス

## 恒例！～東大生による『夏季学習会』～

3年生を対象とした夏休み中の勉強会『夏季学習会』を以下の通り計画しました。積極的に参加させてください！

【期日】8月5日(火)・6日(水)・7日(木)・8日(金)・11日(月)・12日(火)の6日間 13:00～16:00

【内容】共通学習教材(マイペース)等をもとに、数学・英語・理科・社会の4教科について徹底個別指導

## 祝 村名変更50周年

祝 山中湖村・村名変更50周年記念式典



7月1日、「交流プラザ きらら」を会場に『村名変更50周年記念式典』

が盛大に開催されました。

旧中野村から現在の山中湖村に村名変更になったのは、昭和40年1月1日のことだといいます。この50年間、山中湖村は、文化・産業・教育・観光といったあらゆる面で大きな発展を遂げてきました。学校としても、また子どもたちに関わる一人の大人としても、子どもたち一人一人が、この先、この村に学び、この村に暮らすことの喜びを感じ取れるよう、尚一層の創意ある働きかけを心に誓う式典でした。

式典の第二部では、全校生徒が作成した「25年後の自分に宛てたメッセージカード」を生徒会長がタイムカプセルへ封入。このタイムカプセルは25年後に開封され、大人になった一人一人の手元に郵送されるということです。



最高潮の盛り上がりの中で式典が締めくくられました。

そして、式典のラストは本校の吹奏楽部「Blue-Lake-Beat」が登場。迫力ある音響の中で見事な演奏と舞台パフォーマンスを披露し、